

資料 4

厚生労働科学研究費補助金（がん臨床研究事業）
「HTLV-1 キャリア・ATL 患者に対する相談機能の強化と正しい知識の普及の促進」
平成 26 年 2 月 25 日開催

HTLV-1 キャリア相談支援（カウンセリング）に役立つ Q&A 研修会 参加者アンケート 集計結果報告

報告日：2014 年 3 月 5 日

参加者数：55 名

回答者数：51 名（回答率：92.7%）

Q1 参加者の所属機関の所在地			
福島県	1	和歌山県	2
茨城県	2	山口県	2
埼玉県	9	佐賀県	2
千葉県	4	宮崎県	1
東京都	17	鹿児島県	1
神奈川県	5	沖縄県	1
長野県	1	無回答	2
岐阜県	1	計	51

Q2 勤務先について該当するもの	
保健所	11
がん拠点病院相談支援センター	12
がん拠点病院	3
その他の病院	7
都道府県庁	6
市町村役場	4
その他（8）	科学技術振興センター，助産院，メンタルクリニック， 母子総合医療センター，保健センター， 特別区保健センター，記載無し(2)

Q3 職種	
保健師	20
看護師	10
薬剤師	0
保健所職員（医療従事者以外）	0
都道府県職員（医療従事者以外）	2
HTLV-1 ウイルスによる疾患領域を専門とする医師	0
上記以外の医師	3
その他	嘱託研究員（研究支援事務・調整），臨床心理士，助産師（2），MSW（8），がん専門相談員，臨床検査技師，

裏面にもご回答下さい

	記載無し(2)
--	---------

Q4 あなたの HTLV-1 相談件数			
HTLV-1 キャリア及びその家族の相談対応件数 回答人数：38人			合計 462 件
対応件数別 回答数(人)	0 件	22	
	1 ~ 4 件	11	
	5 ~ 9 件	1	
	10 ~ 19 件	1	
	20 ~ 49 件	0	
	50 ~ 99 件	1	
	100 件以上	2	
ATL 患者及びその家族の相談対応件数 回答人数：31人			合計 49 件
対応件数別 回答数(人)	0 件	25	
	1 ~ 4 件	2	
	5 ~ 9 件	1	
	10 ~ 19 件	2	
	20 ~ 49 件	1	
	50 ~ 99 件	0	
	100 件以上	0	
HAM 患者及びその家族の相談対応件数 回答人数：30人			合計 716 件
対応件数別 回答数(人)	0 件	26	
	1 ~ 4 件	1	
	5 ~ 9 件	1	
	10 ~ 19 件	1	
	20 ~ 49 件	0	
	50 ~ 99 件	0	
	100 件以上	1	
ぶどう膜炎患者及びその家族の相談対応件数 回答人数：30人			合計 26 件
対応件数別 回答数(人)	0 件	27	
	1 ~ 4 件	2	
	5 ~ 9 件	0	
	10 ~ 19 件	0	
	20 ~ 49 件	1	

	50～99件	0	
	100件以上	0	

「1-2」等の記載の場合は上の数を、「数件」の場合は3件として算定

Q5 所属施設（機関）のHTLV-1の相談件数			
HTLV-1 キャリア及びその家族の相談対応件数 回答人数：28人			合計 237 件
対応件数別 回答数（人）	0件	16	
	1～4件	7	
	5～9件	2	
	10～19件	1	
	20～49件	0	
	50～99件	1	
	100件以上	1	
ATL 患者及びその家族の相談対応件数 回答人数：22人			合計 53 件
対応件数別 回答数（人）	0件	19	
	1～4件	1	
	5～9件	0	
	10～19件	1	
	20～49件	1	
	50～99件	0	
	100件以上	0	
HAM 患者及びその家族の相談対応件数 回答人数：23人			合計 706 件
対応件数別 回答数（人）	0件	20	
	1～4件	1	
	5～9件	1	
	10～19件	0	
	20～49件	0	
	50～99件	0	
	100件以上	1	
ぶどう膜炎患者及びその家族の相談対応件数 回答人数：23人			合計 8 件
対応件数別 回答数（人）	0件	21	
	1～4件	1	
	5～9件	1	

	10～19件	0	
	20～49件	0	
	50～99件	0	
	100件以上	0	

「1-2」等の記載の場合は上の数を、「数件」の場合は3件として算定

Q6 今回の研修会内容について	
十分理解できた	20
理解できた	30
どちらとも言えない	0
理解できなかった	0
全く理解できなかった	0

Q7 今回の研修会は実務に役立つと思うか	
とても役立つ	30
役立つ	18
どちらとも言えない	1
役立たない	0

Q8 今回のような研修会について今後の開催を希望するか	
希望しない	6
希望する	44

Q9 研修会の開催日について	
平日の9時～17時	42
平日の17時以降	3
土曜日の9時～17時	4
土曜日の17時以降	0
日・祝日	4

Q10 Q&A集の内容について	
とても分かり易い	25
分かり易い	26
どちらとも言えない	0
分かり難い	0
とても分かり難い	0

Q11 Q&A 集の改善点について		
デザインや色使い		6
明るい方が良い	2	
落ち着いた色使いが良い	1	
無回答	3	
冊子のサイズや厚さ		4
小さくしてほしい	1	
大きくしてほしい	2	
無回答	1	
文字の大きさ		1
大きく	1	
目次や構成		1
もっと細かく分けてほしい	1	
文章や言葉		5
簡単な表現にしてほしい	2	
詳しくしてほしい	2	
無回答	1	
内容について		3
更に追加してほしい	3	

Q11の「その他」のご意見

- イラストやデータ、図や表を入れて欲しい(7件)
- 良いと思います(3件)
- Qが多くていいのですが、(Q。。。)というような形で少し読みづらいです。電子書籍等ならよい形になりそうですが、HPへのアップなどはいかがでしょうか
- 乳がんっぽい色味に思いました
- 一番最後のページに関係機関・相談窓口の一覧があるとうれしいです
- 個々がつものにはよいサイズですが職場で保存・共有するにはA4サイズがよいです
- 病気・感染症の説明文
- P～参照ではなく、具体的明記(P～参照)など記載があるとよく、支援者側も解決しやすいと思いました。

研修会及びQ&A集(冊子)に関するご意見

- 繰り返し学ぶことで分かる事があるように思います。日常の臨床での見方が変わります?面白かったです。また勉強させて頂きたいと思います。
- Q&A集 すばらしい出来だと思います。多くの人に見てもらえるようにPDFでのHPへのアップを希望します。また、この相談を受ける窓口の整備につながることを期待します。

- どのような機関、範囲に配布されたのか。今後の配布計画などあればお聞きしたいのですが。
山口県健康増進課 母子保健・感染症班 担当宮内 083-933-2947
- 大変分かり易い研修でした。HTLV-1 に関して理解が深まりました。今後地域の保健師としてキャリア妊婦を継続的にフォローできる体制や方法を考えていきたいと思いました。
- HTLV-1 知る機会が少ない為、研修会は有効だと思えます。
- 講義のレジメ or スライド資料が欲しかったです。研修は個人で来ているのではなく、所に戻ったら伝達講習をしていますので、次回は是非ご検討下さい。冊子では伝えにくいです。
- スライドの資料を紙に印刷して配布して欲しいと思った。(県内保健所への情報提供等に活用する為)
- (個人情報以外の) スライドの印刷が手元があればより良かったお思います。予備知識がほとんどない中、冊子だけでは理解が不十分でしたので、研修会は本当に役立ちました。ありがとうございました。
- 産科(産院)とキャリアママと地域(たとえば私は乳房専門の助産院)と保健所(私は新生児訪問で地域に出たママに会う役割)とでは温度差があります。下手なことも言えないので世の温度と認識を常にキャッチしながら、悩んでいるママに寄り添っているつもりでしたので、また勉強をさせて頂きたいと思えます。とてもわかりやすく、ありがとうございました。
- パワーポイントの資料が欲しい。前半は早口でスピードがあり難解。冊子は大いに役立たせたいと思う。
- 主催は違いますが、2月9日(日)に実施された際も今回もできれば講義の資料(power point)がほしかった。職場(100名近い)保健師に説明するのは本当につらい。今回は2回目の勉強です。なので少し頭の中かなり入ってきました。でも、だめもとでメールアドレスを記入します。願わくば頂きたい。(職場のみの使用)他への資料提供はいたしません。
Ceh18-u1z1@city.saitama.lg.jp さいたま市保健所 地域保健支援課 保健師 紙谷聡子
(かみやさとこ)
- 市町村で母子保健を担当していますが、相談者の数としては全くありません。しかしとても大切に HTLV-1 については周知していなければいけない立場だと思っています。
- とても良い Q&A 集だと思えます。多くの医療者や相談に携わる支援者に役立つと思えます。
- 貴重な研修をありがとうございました。今後役に立てたいと思えます。
- 本日参加できなかった看護師などの為にプロジェクターの内容がもらえるとありがたいです。
- HTLV-1 キャリアについての基本的な知識が皆無でしたので、本日のレクチャー、大変勉強になりました。
- スライド資料を配布していただきたいです。全部メモできませんし。分かり易い説明でした。ありがとうございました。
- パワーポイントの内容もプリントアウトしていただけるとありがたいと思えました。助産師なのでどちらかというと母乳推進の立場であり、まだ知識不足を痛感しました。短期授乳のアフターケアが今後の大きな課題です。
- 資料欲しかった。関東に勤務する九州の生まれで HTLV-1 は検査しているので、こちらに来て違ってびっくりした。親戚に ATL 発症しすぐ亡くなり自分も調べたこともあり、他人ごと

ではない。相談があった際にはきちんと対応しできることは行い、専門機関につないでいきたい。

- 自分の中では、九州で普通に存在し、取り組みがあった出来事で自然に抵抗がないこと。そうでない人も多いので、もっと関わってほしい。
- 冊子も見易くて内容も分かり易くまとまっていて良かったです。色使いもあたたかい感じでした。
- 実際の相談についても研修会で聞く事が出来、理解し易かったです。ありがとうございました。
- なぜ日本に HTLV-1 キャリアが多いのか。感染率の事を考えると短期授乳が望ましいのかと思いました。Q にもありましたが、短期授乳の後、冷凍母乳へ切り替えという A はありなのでしょう。
- 患者さんに配布できるような簡単な、しかも（いつも鞆に入る？）小さい手帳のようなものがあると良いかもしれません。
- 10 年前に相談を受けた時に知識不足で十分なフォローができませんでした。研究が進み対策のガイドラインが明確になりつつあり、先生方に感謝です。
- 正しい知識を持ち、自分が抱える役割について検討していきたいです。（話がずれて申し訳ないですが）トキソプラズマ...の対策、ガイドラインなど明確になるとありがたいです。
- HTLV-1 キャリア及び ATL、HAM の対応の件数そのものが勤務先では少なく、私が受け持った ATL の患者さんに対しても、知識不足の支援しかできず、悔やまれるケースとなりました。
- 事例集 etc のような形で専門職としてどのような対応をすべきかを検討できる教材があると、介入法のヒントが得られて良いのでは、と思いました。
- 研修会ありがとうございました。講演の資料(パワポの資料)が欲しかったなあと思いました。
- とてもわかりやすい内容でした。特にキャリア主婦さんへの対応方法、HAM の患者さんの困っていること、状況を学ぶことが出来た。今後の業務に生かせればいいし、これからも研修があれば参加していきたい。患者会の活動も調べたい。
- 病院では相談を受けることがなかったのですが、（相談支援室で）助産師や母子センターと情報共有する必要があると思いました。地域の方の意見もきけて大変参考になりました。
- もう少し時間をとっていただき、ゆっくりと説明を聞けるとよいと感じました。スライド資料もぜひ配布いただきたい。
- 本日の研修講師のスライドを印刷配布いただけると、より、理解しやすいと感じました。今回の様な研修会を継続して頂きたいと思いました。
- 患者・家族用と支援者用の 2 種類があるとさらにも思いました。受講者番号連絡票の開始時間が間違えていました。敷地内の案内を明確にお願いします。
- 私は MSW になります。私達の旅場では「自己決定支援」を行う面接が多々あります。夫がキャリアである妻の相談も、夫婦で今までどのような決め方をしたり話してきたかを語ることでクライアントが気づくことやそこに自己決定がつながることがあると思います。ソーシャルワーカーが有効であると実感しました。